

ケイコ・リー

ワン&オンリーのディープ・ヴォイス

Keiko Lee
Deep Voice of ONE&ONLY

オール・スタンダード・ナンバー

ビューティフル・ラブ

この素晴らしき世界

ユード・ビー・ソー・ナイス・トゥ・カム・ホーム・トゥ

恋人よ我に帰れ

ザ・クリスマス・ソング

ハヴ・ユアセルフ・ア・メリー・リトル・クリスマス

ほか(予定)

ジャズ・ヴォーカル: ケイコ・リー

Keiko Lee, jazz vocal



Soichi Noriki, piano

ピアノ

野力奏一



Kichiro Komobuchi, bass

ベース

コモブチキイチロウ



Yuichi Tokashiki, drums

ドラムス

渡嘉敷祐一



Yoichi Okabe, percussion

パーカッション

岡部洋一



唯一無二の
ジャズ・ディーヴァが彩る
歌姫

ゴージャスなクリスマス・ステージ!

2022 **12/20** (火) 7:00PM開演 (6:30PM開場) **兵庫県立芸術文化センター 阪急 中ホール**
A 5,000円 B 4,000円 (全席指定/税込) 〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22 阪急西宮北口駅南改札ロスグ/JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

ご予約・お問合せ **芸術文化センターチケットオフィス 0798-68-0255** (10:00AM-5:00PM 月曜休み ※祝日の場合翌日)

※未就学児童はご入場いただけません。※やむを得ない事情により、出演者・曲目等が変更となる場合がございます。予めご了承ください。

発売日 **9/11** (日) チケット取扱 ●芸術文化センター **0798-68-0255** <https://www.gcenter-hyogo.jp> 芸術文化センター2階総合カウンター【9/13(火)より、残席がある場合のみ】 ●チケットぴあ <https://pia.jp/t/> ●ローソンチケット <https://l-tike.com> ●イープラス <https://eplus.jp>

主催:兵庫県、兵庫県立芸術文化センター 助成:文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会



その歌姫、まさに至高

人気・実力ともにNo.1ジャズ・ヴォーカリストとしての
地域を確立している唯一無二のディーヴァ(歌姫)が、
満を持して芸文に再登場!

「楽器と対等に渡り合える」とも称される深い歌声が
ゴージャスな聖夜を華やかに彩ります。

最高峰のセッションとともに疾走する“ディープ・ヴォイス”——
間違いなく必聴です!

ケイコ・リー [ヴォーカル] Keiko Lee, vocal

1995年アルバム『イマジン』でデビュー。以降、共演したミュージシャンから「楽器と
対等に渡り合える歌手」と絶賛され、その即興性と瞬発力にすぐれたパフォーマンス
の評価は高い。2001年、日産ステージャCMソング『ウィ・ウィル・ロック・ユー』の大
ヒットで幅広いファンを獲得。翌年に発表したアルバム『ヴォイセス』は累計25万枚
のヒット作となった。2003年、スイングジャーナル誌主催「日本ジャズメン読者人気
投票」では女性ヴォーカル部門の第1位(13年連続/通算15回)に加え、総合部門の
頂点でもある「ジャズマン・オブ・ザ・イヤー」「アルバム・オブ・ザ・イヤー」の三冠の
快挙を達成し、国内はもとより香港・台湾・韓国などアジア地域でも人気を博す。
2020年10月、アルバム・デビュー25周年記念アルバム『ケイコ・リー・ライブ・アット
ジャズ・イン・ラブリー』をリリース。

Keiko Lee
Deep Voice of ONE&ONLY

© 飯島隆

Hyogoクリスマス・ジャズ・フェスティバル2020より

野力奏一 [ピアノ] Soichi Noriki, piano

1957年京都生まれ。幼少よりクラシックピアノを学ぶ。
1977年に上京しジョージ川口バンド等でセッションを重ね、
1980年に本多俊之バーニング・ウェーブ、山下達郎ツアー
に参加。1983年に「NORIKI」を結成しリーダーアルバムを
発表。近年の活動は大野俊三バンド、ケイコ・リーユニット、
本多俊之BWカルテット、故辛島文雄の後任としてTHE
J.MASTERSなど。映画音楽にも取り組み、森田芳光監督
の「キッチン」等を担当。日本を代表するアレンジャーとして
も著名である。



コモブチキイチロウ [ベース] Kiichiro Komobuchi, bass

1966年東京生まれ。15歳でエレキベースを始める。ロベル
ト・メネスカルとの出会いを機に、1997年に開催されたボサ
ノヴァ生誕40周年コンサート<Gets Bossa Nova> に出演。
以来、多くのブラジルアーティストの日本公演のサポートを
つとめる。渡辺貞夫バンド、渡辺香津美、玉置浩二、渡辺真
知子、マリーン、小野リサ、Chaka等との共演経験もあり、
ジャンルを超えた様々なフィールドで活動中。コロナ禍以降、
ブラジルとのリモート共同制作にも力を入れており、
YouTube等で数多くの作品にも参加している。



渡嘉敷祐一 [ドラムス] Yuichi Tokashiki, drums

祖師谷小学校卒。今成進、小津昌彦両氏に師事し、高校在
学中よりディスコバンド等でプロ活動を開始する。1976年、
杉本喜代志グループに参加し、スタジオミュージシャンとして
も活動を開始。1977年には伝説のバンド、ザ・プレイヤーズ
に、また、松木恒秀バンド、吉田美奈子バンド、松岡直也グ
ループ等にも参加。その他、渡辺貞夫グループのワールド
ツアーや、ケイコ・リー、玉置浩二、徳永英明等のヴォーカ
リストのサポートも多い。現在、自身のジャズセッションでも活
動中。



岡部洋一 [パーカッション] Yoichi Okabe, percussion

1962年東京生まれ。早稲田大学在学中にプロとしての
活動を開始。歌謡曲のバックや、ブラジル音楽、ジャズなど
幅広く演奏する。現在はトランスロックバンド「ROVO」や、
プログレッシブジャズロックバンド「ボンデー・フルーツ」、
16人編成のブラスロックバンド「THE THRILL」のメンバー。
2001年、ソロアルバム『SATIATION』をまぼろしの世界から
リリース。2006年には、ソロライブアルバム『感覚の地平線』
をリリース。2017年、教則DVD『岡部洋一パーカッション
セルフアナライシス』をリリース。



Hyogo クリスマス・ジャズ・フェスティバル 2022

- 12/1 (木) 5:00PM 大 渡辺貞夫オーケストラ“PEACE”
12/9 (金) 7:00PM 小 アトリエ澤野スペシャル トナー・ナイソー・トリオ
12/14 (水) 3:00PM 小 北村英治(クラリネット) カルテット
12/17 (土) 3:00PM 大 中川英二郎×エリック・ミヤシロ×本田雅人
SUPER BRASS STARS feat. PACオーケストラ
12/20 (火) 7:00PM 中 ケイコ・リー(ヴォーカル)
12/21 (水) 4:00PM 大 アロージャズオーケストラ&東京キューバンボーイズ

大 KOBELCO大ホール 中 阪急中ホール 小 神戸女学院小ホール

<チケットご購入のお客様へお願い>

新型コロナウイルス感染予防対策にご協力をお願いします。

※芸術文化センターでのご購入時には、来場者情報把握のため、先行予約会員
(無料)へのご登録をお願いしております。なお、お一人様2枚までとさせて
いただきます。※プレイガイドでの販売はインターネットのみとさせていただきます。
取扱いについては各プレイガイドにお問合せください。※37.5℃以上の
発熱がある方は入場をお断りさせていただきます。※マスクを着用されない方は
入場いただけません。(マウス
シールド不可) ※感染の再拡大
等により、公演の中止や、出演
者、公演内容、座席配置等が
変更となる場合がございます。

ご来場前にウェブサイト掲
載の(当センターをご利用
のお客様へ)をご確認いた
だきますようお願いしま
す

